

昭和44年

農業基本調査の結果について

県統計課 農林統計係

この農業基本調査は、本県農業の実態をは握して、農業経営改善、農林行政施策の基礎資料を得るために実施したもので、県下の全農家を対象にして実施しました。

調査の結果報告書は後日刊行する予定ですが、今回はその概要を報告いたします。

1. 農 家 数

昭和44年2月1日現在の農業事業体数は191,176カ所で、このうち農業戸数は191,127戸で本県総世帯数の40.3%にあたる。これを前年同期と比較すると第1表でもわかるように、ほとんどの広狭別階層は減少し、増加したのは200~249アールの農家と300アール以上の農家だけであり、全体としては2,962戸の減少となり、年々農家数は減少している。

第1表 広 狭 別 農 家 数 の 推 移 (単位、戸)

年 別	9アール以下	10~29アール	30~49アール	50~69アール	70~99アール	100~149アール	150~199アール	200~249アール	250~299アール	300アール以上	合 計
昭和34年	3,830	25,079	25,793	24,790	36,182	53,873	28,890	11,475		663	210,575
昭和42年	255	22,270	24,161	22,332	32,317	49,061	30,432	11,338	3,281	1,181	196,628
昭和43年	200	21,643	23,620	21,638	31,289	48,077	30,943	11,804	3,372	1,503	194,089
昭和44年	198	20,814	23,004	21,416	30,674	47,645	30,591	11,880	3,353	1,552	191,127
昭和43年との比較	△ 2	△ 829	△ 616	△ 222	△ 615	△ 432	△ 352	76	△ 19	49	△ 2,962

農家を専業農家と第1種兼業農家(農業が主)、第2種兼業農家(農業が従)とに分類して、その割合をみると専業農家31.0%、第1種兼業農家39.5%、第2種兼業農家29.5%であり、昭和34年と比較してみると専業では、65,358戸の減、第1種兼業農家では28,750戸の増、第2

種兼業農家では17,160戸の増になっている。

県の総世帯数に対する農家数の割合は40.3%でそのうち専業農家数は12.5%、第1種兼業農家数は15.9%、第2種兼業農家数は11.9%になっている。

第2表 農 家 の 推 移 (単位、世帯、%)

年 別	総 世 帯 数 (A)	農 家 数				農 家 割 合 $\frac{B}{A} \times 100$
		専 業	第1種兼業	第2種兼業	計 (B)	
昭和34年	393,058	124,599	46,837	39,139	210,575	53.6
昭和41年	453,110	79,311	66,236	52,934	198,481	43.8
昭和42年	460,405	67,528	73,191	55,909	196,628	42.7
昭和44年	474,781	59,241	75,587	56,299	191,127	40.3

2. 農 家 人 口

昭和34年2月1日現在の農家人口は1,252,594人で総人口の60.3%、男女別の比は男48.5%、女51.5%で農家1戸当たりの世帯員数は5.9人であつたが、昭和44年2月

1日現在の農家人口は990,979人で総人口の47.3%で、10年前と比較してかなりの減少を示している。男女別の比は男48.9%、女51.1%で農家1戸当たりの世帯員数は5.2人となつた。

第3表 農 家 人 口 の 比 較 (単位、人、%)

年 別	総 人 口	農 家 人 口	農家1戸当たり世帯員数	総人口に対する農家人口の割合
昭和34年	2,046,733	1,252,594	5.9	60.3
昭和39年	2,069,218	1,129,466	5.5	54.5
昭和43年	2,076,432	1,023,459	5.3	49.3
昭和44年	2,096,228	990,979	5.2	47.3

農業就業人口は485,102人で農家人口の49.0%が農業に従事している。1戸当たりの農業就業人口は2.5人でこの内訳は男1.2人、女1.3人とわずかながら女が多い。

農家人口990,979人のうち満16才以上の者が724,168人で総農家人口の73.1を占め、内訳は男349,739人で48.3%、女374,429人で51.7%となっている。このうち就業

している者が578,101人で農業だけに従事した者の割合は59.6% (昭和34年79.0%)、農業と兼業に従事した者の割合は24.3% (昭和34年9.0%)、兼業だけに従事した者の割合は16.1% (昭和34年12.0%)となり、農業だけに従事した者の割合は減つているが、農業と兼業に従事した者もやや、増加の傾向にある。

第4表

農業世帯員の就業状況比較

(単位、人、%)

区 分	実 数						構 成 比					
	昭 和 3 4 年			昭 和 4 4 年			昭 和 3 4 年			昭 和 4 4 年		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
総 数	640,969	325,469	315,500	578,101	293,220	284,881	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
農業だけに従事した人	506,582	226,590	279,992	344,620	135,404	209,216	79.0	69.6	88.7	59.6	46.2	73.4
農業と兼業に従事した人	57,425	40,819	16,606	140,482	98,558	41,924	9.0	12.6	5.3	24.3	33.6	14.7
兼業だけに従事した人	76,962	58,060	18,902	92,999	59,258	33,741	12.0	17.8	6.0	16.1	20.2	11.9

3. 農家のあとつぎ

全農家191,127戸のうち、あとつぎ予定者のいる農家は、108,805戸で56.9%である。うち、男のあとつぎがいる農家は97,825戸である。あとつぎ予定者を年齢別にみると21才～30才が最も多く、37.8%を占め、次に16～20才が29.3%、31～40才が26%、41才以上が6.9%の順になつている。男のあとつぎの就業状態をみると農業だ

けに従事している者は30.6%、農業と兼業に従事している者は32.3%、兼業だけに従事した者は22.8%、通学、無業者などは14.3%となつており、約6割は農業に従事している。

あとつぎ率の(男のみ)の割合の高いのは県南地域の56.3%で、最も低いのは県北地域の45.1%である。農業だけに従事した者の割合でも県北地域は20.3%と低いのが目立っている。

第5表

地域別農家あとつぎの就業状況

(単位、戸、%)

地 域 別	総農家数 (A)	男のあとつぎの いる農家 (B)	農 業 だ け に 従 事 した 人	農 業 と 兼 業 に 従 事 した 人		兼 業 だ け に 従 事 した 人	通 学 無 業 者
				農 業 が 主	兼 業 が 主		
総 数	191,127	97,825	29,962	15,888	15,712	22,294	13,969
県 北	71,113	32,062	6,510	3,039	7,452	9,593	5,468
鹿 行	22,387	11,198	4,719	2,306	1,326	1,504	1,343
鹿 行	52,256	29,412	9,945	5,875	3,575	5,659	4,358
県 西	45,371	25,153	8,788	4,668	3,359	5,538	2,800

地 域 別	あとつぎ率 R A	計 (B)	農 業 だ け に 従 事 した 人	農 業 と 兼 業 に 従 事 した 人		兼 業 だ け に 従 事 した 人	通 学 無 業 者
				農 業 が 主	兼 業 が 主		
総 数	51.2	100.0	30.6	16.2	16.1	22.8	14.3
県 北	45.1	100.0	20.3	9.5	23.2	29.9	17.1
鹿 行	50.9	100.0	42.1	20.6	11.9	13.4	12.0
鹿 行	56.3	100.0	33.8	20.0	12.2	19.2	14.8
県 西	55.4	100.0	34.9	18.6	13.4	22.0	11.1

4. 世 帯 主

全農家のうち、男の世帯主は176,416戸で92.3%を占めている。世帯主で就業している者は183,141人で、うち農業だけに従事した者は101,572人で55.5%、農業と兼業に従事した者は63,376人で34.6%、兼業だけに従事した者は18,193人で9.9%と、ごくわずかであり、ほとんどの世帯主は農業に従事している。

5. 経営耕地面積

総経営耕地面積は201,681haで、昭和34年当時の総面積203,592haより1,911haの減で、昨年より2,565haも減少している。耕地別では、田、果樹園は増加し、畑が減少している。

経営耕地201,681haを自己所有と借入地とに分けてみると、所有地が186,859ha(92.7%)、借入地14,822ha

(7.3%)となつている。

総経営耕地面積のうち、過去1年間全く作付しなかつた田と畑は1,810haで耕地面積の0.9%に当たる。内訳は田が210haで田の面積の0.2%、畑は1,600haで畑の面積1.8%にあつており昨年より田の不作付率は減少を示し、反対に畑の不作付率は増加している。

1戸当たりの経営耕地面積は、106アールで昭和34年の97アールより、9アール増加している。田の1戸当たりの耕地は53アール(昭和34年43アール)、畑47アール(昭和34年50アール)、果樹園3アール(昭和34年1アール)、桑園2アール(昭和34年2アール)となつてい

る。県内4地域別の1戸当たりの耕地面積は県北88アール、鹿行118アール、県南119アール、県西112アールで県北が最も低い。田では県南の68アールが高く、県北の40アールが低い。畑では鹿行の62アールが高く県南の41アールが低い。

経営耕地の内容

(単位、ヘクタール、%)

区分	経営耕地面積	左のうち作付しなかつた面積	経営耕地面積のうち		経営耕地に対する割合		
			所有地積	借入地積	作付しなかつた面積の割合	所有地の割合	借入地の割合
総数	201,681	1,810	186,859	14,822	0.9	92.7	7.3
田	101,827	210	93,740	8,087	0.2	92.1	7.9
畑	89,135	1,600	82,682	6,453	1.8	92.8	7.2
樹園地							
果樹園	6,280	—	6,187	93	—	98.5	1.5
茶園	530	—	519	11	—	97.9	2.1
桑園	3,585	—	3,422	163	—	95.4	4.6
その他の樹園地	324	—	309	15	—	95.4	4.6

6. 収穫面積

昭和42年の収穫面積にくらべ水稻、ビール麦、茶、とうがらし、トマト、はくさい、にんじん等の面積は増加

しているが、陸稻、大麦、小麦、だいず、あずき、ばれいしよ、さつまいも、らつかせい、きうり、なす、ごぼう、だいこん等の収穫面積は減少している。収穫面積10,000ha以上の品目は、水稻、陸稻、小麦、ビール麦、大麦、らつかせいの順になっている。

第6表

種類別収穫面積の比較

(単位、ヘクタール)

年別	水稻	陸稻	大麦	小麦	ビール麦	だいず	あずき	ばれいしよ	さつまいも	茶
昭和42年	94,195	24,285	19,253	29,116	17,503	3,238	1,765	2,415	13,275	373
昭和44年	99,795	22,940	14,968	19,994	19,122	2,097	976	1,640	8,205	488
増減	5,600	△1,345	△4,285	△9,122	1,619	△1,141	△789	△775	△5,070	115

	らつかせい	とうがらし	トマト	きうり	なす	すいか	はくさい	にんじん	ごぼう	だいこん
昭和42年	15,118	908	701	1,374	1,006	2,212	4,122	684	1,772	1,707
昭和44年	13,279	1,153	795	811	607	2,617	4,509	739	1,572	1,421
増減	△1,839	245	94	△563	△399	405	387	55	△200	△286

7. 家畜、家きん

昭和34年とくらべ家畜飼育戸数は総体的に減少しているが、飼育頭羽数については、乳用牛、豚、にわとり等が非常に増加している。昭和34年とくらべ乳用牛については約3倍、豚は約4倍、にわとりは2.4倍といちじるしく増加している。反対に肉用牛については34年の3割、馬は0.5割、山羊は2.3割、めん羊は0.4割、うさぎは2.3割しかなく減少が目立っている。

飼育戸数1戸当たりの飼育頭羽数は、乳用牛で4.7頭(昭和34年1.5頭)、肉用牛1.5頭(昭和34年1.0頭)、豚12.7頭(昭和34年1.8頭)、にわとり66.1羽(昭和34年9.1羽)と、多頭飼育化の傾向が現われている。県内4地域別にみると、主要家畜の飼育頭羽数の多いのは乳用牛では、県北の13,657頭、肉用牛も県北の13,798頭、豚は県南の162,191頭、にわとりについては県北の1,371,337羽となり、県北の飼育頭羽数は多いが、鹿行はそれぞれにおいて少ない現況である。

第7表

家畜の飼育頭羽数比較

(単位、戸、頭、羽)

区分	昭和34年	昭和44年	増減数	1戸当たり飼育頭羽数	
				昭和34年	昭和44年
乳用牛	(7,935) 11,893	(7,399) 34,559	(△536) 22,666	1.5	4.7
肉用牛	(76,167) 79,020	(16,564) 24,057	(△59,603) △54,963	1.0	1.5
馬	(18,780) 19,817	(886) 930	(△17,894) △18,887	1.1	1.0
豚	(68,308) 121,549	(37,486) 478,130	(△30,822) 356,581	1.8	12.7
山羊	(21,490) 23,091	(5,005) 5,416	(△16,485) △17,675	1.1	1.1
めん羊	(7,307) 10,314	(295) 400	(△7,012) △9,914	1.4	1.4
うさぎ	(25,704) 68,455	(3,446) 16,020	(△22,258) △52,435	2.7	4.6
にわとり	(150,145) 1,372,977	(50,459) 3,336,390	(△99,686) 1,963,413	9.1	66.1

注()内の数字は戸数